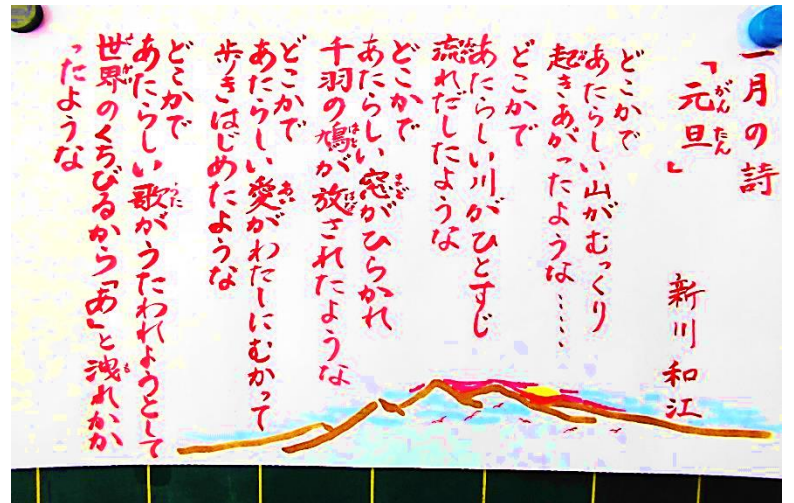


「豊南っ子 校長室」

【家庭数配布】令和4年(2022年)12月23日(金)

ほんじつ かっき しゅうぎょうしき
本日、2学期 「終業式」です。

8月25日から12月23日までの長い2学期が今日で終わります。3学期を迎える1月10日(火)は令和5年・2023年です。そして来年はうさぎ年です。今年の目標を継続させたり、新たな目標を立てたり、自分の夢に向かって一步一步前進していきましょう。毎日コツコツとやっていることは着々と力がついてきます。「継続は力なり」です。うさぎのように、毎日毎日ぴょんぴょんと…また、ぴょんと月に向かっての大きな飛躍も…期待しています。冬休みは、おうちのお手伝いや宿題や学習、遊び時間などを計画して毎日有意義に過ごしてください。寒くならないように、体調をくずさないようにしてください。3学期の始業式には元気に笑顔で登校する皆さんに会えるのを楽しみにしています。



むつき こうちょうしつまえ
*1月(睦月)の掲示板です。(校長室前)

よいはつゆめ おが つく いちふじ にたか さん なすび おかし
良い初夢がみれますようにと願いを込めて作りました。「一富士、二鷹、三茄子」は、昔からの言い伝えで、見ると縁起がいいらしいです。「一は富士から無事、二は鷹から高い、三茄子は成す」という意味がかけられているそうです。このような夢は見たことはないのですが、いい初夢をみたいですね。この絵のどこかに、鷹と茄はあります。まわりは、飛躍の年になるようにと願って来年の干支の「うさぎ」さんでいっぱいになりました。

らいねん とし
来年もよい年になりますように……

☆ ≧ 「ぴかっと光る言葉・・・」

それは心が温かくなる魔法の言葉

みなさんが書いた「ぴかっと光る言葉」は多目的室前で作品展と同時に掲示されていました。一人一人が本から感動を得て、「この一文を大事にしたい。」「この一文から元気ももらった。」「楽しい一文だ。」と感じたものを、それぞれ読んだ本からそのまま抜き出して「ぴかっと光る言葉」として書いていきました。その掲示されたものを読んでいくと、とても楽しくない、元気や勇気をもらうことができました。そして、みなさんから読書のすばらしさを教えてもらうことができました。

そして、もうひとつ・・・図書館にあるとても素敵な掲示の写真が右横

です。読んでみると、自分の生活をふいかえって考え直すことができ、いつも読んでは勇気づけられています。それは宮下真さんが書かれた「なかよくなることば」という著書からの掲示です。その一文を紹介します。「やさしさはかたくつめたい心もあたたかくとかすよ」とあります。シュバイツアーが言った言葉をやさしく、わかりやすい文章にしています。ぜひ図書館を通った時は読んでみてください。



【保護者の皆様へ】

本校の教育活動にご理解とご協力いただきありがとうございました。引き続き、3学期もよろしくお願ひ申し上げます。

